

令和7年 第3回 定例会

本会議

市長提出議案35件を可決

7年第3回定例会は、9月2日に開会し、本会議において議案を審議し、決算認定議案を含む市長提出議案35件を可決しました。

そのほか、議員提出議案1件を可決しました。

可決した市長提出議案のうち、委員会への付託を省略した議案は次のとおりです。

●全議案の審議結果及び教育委員会委員等の氏名は10ページへ

付託を省略した議案

- 教育委員会委員の任命
- 公平委員会委員の選任



本会議のようす（今定例会の会期は9月2日～10月8日）

■固定資産評価審査委員会委員の選任

議員提出議案

議員提出議案は、意見書1件を審議し否決しました。

委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された市長提出議案22件は、各委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 9月10日

- 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正
- 職員の育児休業等に関する条例の一部改正

職員の仕事と育児の両立支援を拡充

職員の仕事と育児を両立できる柔軟な働き方を支援

するために、今回の改正は必要と考える。職員のニーズを把握するため、どのように意向を確認していくのか。

答

現行の取り組みにおいても、課内の体制を事前に整えるため、所属長が職員や配偶者の妊娠時に休暇等の取得希望を確認する面談を行っているほか、全職員対象の面談でも意向調査を行っている。今回の改正には、職員の意向確認を行うことも盛り込んでおり、さらに取り組みを強化していきたい。



問

安心して休暇を取得できるようにするためには、休暇取得者以外の職員に対する職場の配慮も必要と考えるが、業務量をどのように調整し、職場環境づくりに取り組んでいくのか。

答

業務改革を進めることで職員が行うべき業務を明確化し、少しでも職員の負担を軽減する環境を整えている。働き方改革をはじめ、人事・休暇制度や、職員の働きがいとを総合的に構築するため、職

員の意見を聞きながら着実に進めていきたいと考えている。

問

市が行うべき業務と民間に委ねた方が良い業務の取捨選択など、総合的に業務のあり方を検討してもらいたいと思うのか。

答

現在、組織体制や定員などの見直しも行っており、業務効率化を図る上で、市が行うべき業務の整理も必要だと考えている。

結果 可決すべきものと決定

■町区域の変更

川口土地区画整理事業に伴い町区域を変更

問

町区域の変更に伴う住所や本籍の変更はないのとこののだが、住民等に影響が出ないよう、どのような配慮を行ったのか。

答

施行者である川口土地区画整理組合において考え方が示されており、換地処分※による地番変更はあるが、住所の町名は変更しないことを基本としている。この考え方をもとに対象者への個別の説明や町会への周知を行っており、市は組合の意向を尊重し、住民に負担が生じないよう進めている。

結果 可決すべきものと決定

文教経済委員会

開催日 9月10日

■元本郷地域義務教育学校（仮称）新築工事請負契約の変更

義務教育学校の新築工事請負契約の金額を増額

問

元本郷地域義務教育学校（仮称）の基礎工事中に確認された地中障害物を撤去・処分するため、契約金額を増額することである。どの程度の障害物を撤去するのか。



9年度の開校を目指す元本郷地域義務教育学校（仮称）の完成予想図

答

地中から出たコンクリート等は約36立方メートル、古い埋設管は約37立方メートルであり、これらを撤去・処分する。また、工事で発生した土についても約589立方メートルを追加処分する。

結果 可決すべきものと決定

※区画整理事業の工事が完了した後に行われる行政処分、新しく割り当てられる土地（換地）を土地所有者に割り当てること